

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一步」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア交流会 開きました

人と人の
つながりが
大切だと
思います。



何か自分に
出来ること
があれば。

※参加者の声より

3月10日(木)にうみ・みらい館で第1回ボランティア交流会を開催しました。宇美町でボランティア活動をしている個人や団体の方が集まり、自分達の活動について話したり、他の団体の方と知り合いになったりしました。その中には、福祉の活動をしている方や図書館で活動している方、子育て支援や国際交流、これから活動を始めようか、という方々もいらっやいました。

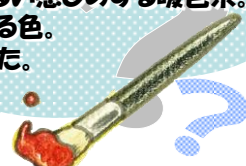
交流会では、「ボランティアを色で表すと何色?」というミニゲームの後、宇美町社会福祉協議会で福祉ボランティアの支援をしている山崎哲夫さんと交流のできるレクリエーションを行いました。

その後、お茶を飲みながら、お互いの活動の話やこれからのボランティア窓口の役割の話をし、あっという間に時間が過ぎました。また、「個人の持つ知識や技術を、みんなのために少しでも提供しあえば大きな力になりますね。」というお話が参加者からあり、ここから交流と活動の輪が広がっていくことを期待したいです。



ボランティアを色で表すと何色だと思いますか?

多かったのは、ピンク、黄色などの暖かい明るい感じのする暖色系。
みどり、青などのさわやかな清涼しい感じのする色。
虹色なんていう素敵なイメージの方もありました。
皆さんは、何色?だと思いますか。



講師の山崎哲夫さんは…

社協だよりもお馴染みの癒し系の職員さんです。地域福祉を担当していて、町内各所で行われているふれあいいきいきサロンやボランティア活動の支援に力を注いでいます。

交流会では、ボランティア活動をコーディネートする難しさや現代の無縁社会について興味深いお話をしていただきました。また新聞紙やトランプを使ったレクリエーションで、参加者同士の交流もできました。

今回の交流をもとに知り合ったり、活動を始めるきっかけになったりと和気あいあいの交流会になりました。

宇美町社会福祉協議会とは…

地域福祉活動の拠点として、誰もが住み慣れた地域で楽しく安心して暮らせるような地域づくりを目指し、様々な福祉サービスをおこなっています。新しくホームページも開設されました。ボランティアさんの活動も紹介されていますので、どうぞご覧になってください♪

【ホームページアドレス】

<http://www.umi-shakyo.or.jp>

《東北地方太平洋沖地震災害に 対する支援をお考えの皆様へ》

義援金や救援物資、ボランティアなど、様々なかたちで私たちにできる支援があると思います。

情報が日々刻々と変わりますので、福岡県庁ホームページ、宇美町ホームページなどでご確認ください。

★福岡県庁ホームページ

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>

★宇美町ホームページ <http://www.town.umi.lg.jp/>

編集後記：新年度が始まり、この窓口ができてから丸1年が経ちました。いつも『いい人のいるところで働きたい』と考えているので、ここの窓口はピッタリだと感じています。タイガーマスクをかぶらなくても、そのままで“いい人”が町に増えていくといいな、と思っています。(K. E)